



緑区 地域福祉保健計画
地域福祉活動計画

白山地区・地区別計画策定委員会
平成22年11月発行

白山地区・地区別計画策定委員会通信No.3

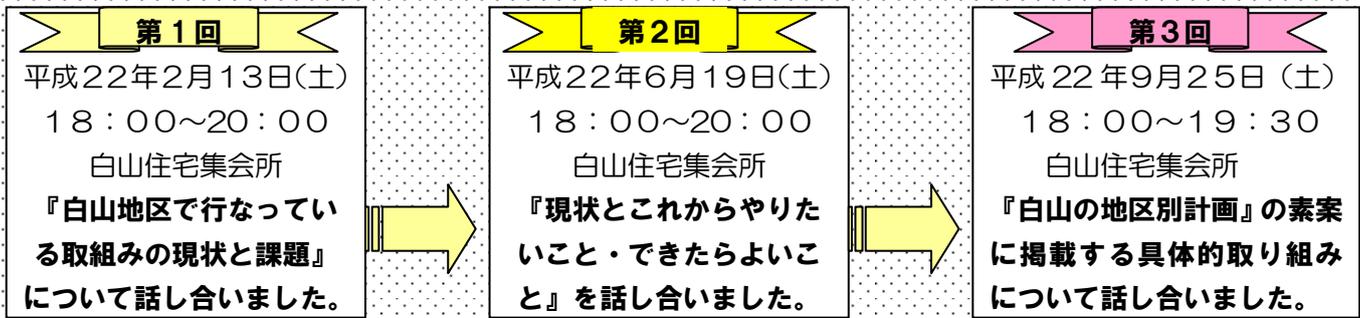


★ みどりのわ・ささえ愛プラン白山地区・地区別計画 は . . .

誰もが住み慣れたまちで安心して暮らしていけるよう、日常生活の中で起きている福祉・保健に関する様々な課題について、白山地区の皆さんと行政・関係者とで共に考え、地区全体で取り組んでいくための計画です。

白山地区の福祉・保健関連団体の代表16名を委員とする地区別計画策定委員会で、地域の課題を検討し、白山地区・地区別計画の素案を策定してまいりました。

地区別計画策定委員会の開催状況



【白山地区 地区別計画策定委員】

連合自治会・地区社会福祉協議会・民生委員児童委員・保健活動推進委員・子育てサークル・子ども会・老人会(白寿会・シニア会)・ボランティア(わかば会・いちえ会・グリーンクラブ)・グループホーム森の泉 (順不同)

白山の目指す地域の姿

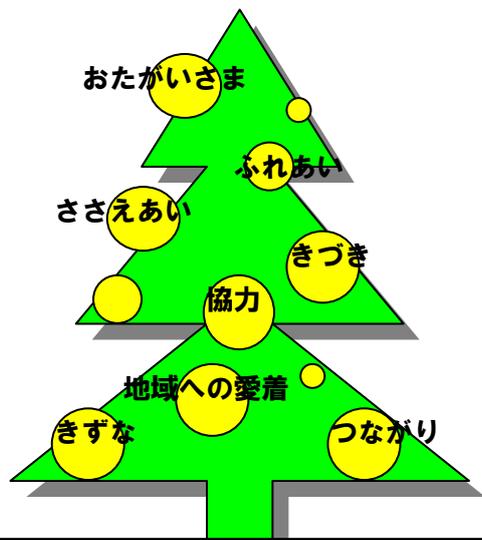
～発展性・持続性のある「ささえあい」による「安全・安心なまちづくり」

すべての人が生涯にわたって、豊かで安全・安心で快適に暮らせる白山。共にふれあい、学びあい、ささえあいのある白山を実現したいと考えています。

そのためには、皆さん一人ひとりが、困ったときには相談でき、協力できることは進んで行なう「おたがいさま」の関係。「つながり」や「絆」の強い白山にしていける必要があります。

よりすばらしい白山の実現のために、皆様のご理解とご賛同をいただき、自助・公助・共助の考えのもとに「ささえあい」による「安全・安心なまち」を育みましょう。

安全・安心なまち



- あいさつ運動
- 美化活動
- 地域防犯
- おたがいさまカード
- 防災ささえあいカード
- 地域防災
- 配食・給食サービス
- おたがいさま相談室

さまざまな福祉・保健活動

1 「おたがいさまカード」 「ささえあいカード」の充実・活用

「ささえあい」による「安全・安心のまちづくり」

【委員会で出された意見】

- 「おたがいさまカード」「ささえあいカード」の認知度が低い自治会がある。
- 「おたがいさまカード」の取組状況が、自治会で大きく異なる。

【具体的な取り組み(やりたいこと・できたらよいこと)】

- 「おたがいさまカード」「ささえあいカード」の活用が進んでいる自治会の状況を共有し、参考にしあうしくみをつくる。
- 「ささえあいカード」登録者も避難訓練に参加できるような仕組みにしたい。
- 「おたがいさまカード」の完成度を高める。

2 利用しやすい・参加しやすい仕組み

みんなが活動できる「機会・場」のあるまちづくり

【委員会で出された意見】

- 活動の中心になってくれる方や、ボランティアをしてくださる方が少ない。
- どのように参加したらよいか分からない方や遠慮深い方が多い。

【具体的な取り組み(やりたいこと・できたらよいこと)】

- ボランティアの楽しみや、子どもが見習いたくなるような活動の広報を活発にし、協力してくださる方を増やす。
- 目に見える活動・幅広い広報手段・関連情報を流すなど認知度を高める。
- ボランティアをとりまとめる「場」と「人材」が必要。
- 「おたがいさま相談室」(ボランティア相談室)を開設し、拡充していく。

3 地域でのふれあい・交流

地域での「つながり」を大切にするまちづくり

【委員会で出された意見】

- 問題を考える機会が、ご近所の方と地域のことを話し合うきっかけや関係づくりにもなる。
- 引越の多いマンションでは近隣にどなたが住んでいるのかさえ知らない場合もあり、問題が起こったときにだれに相談すべきかわからないという声を聞く
- ユニフォームを着てあいさつすると子どもたちは答えてくれるが、普段着のときはげんな顔をされてしまう。

【具体的な取り組み(やりたいこと・できたらよいこと)】

- 「おたがいさまカード」登録者が顔を覚えあってふれあえる「場」をつくる。
- 防犯パトロールや声掛け・あいさつ運動への参加を、子どもの親御さんや高齢者食事会「いちえ会」参加者にも呼びかけ、つながりを広げる。

これまでの地区別計画策定委員会での検討結果をもとに、「白山地区の地区別計画」を素案にまとめ、平成23年3月には区計画の策定期と合わせて地区別計画を完成させていきます。



<連絡先>

白山地区別計画策定委員会
事務局 電話：930-2260
(緑区役所税務課長)